

# 骨盤性器脱手術を受けられる患者さんへ(術前～術日)【患者用パス】

患者氏名

月 日	／ ( )	／ ( )	／ ( )	
	入院日	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)
達成目標	入院生活について理解できる	手術について理解できる	発熱がない	嘔気がない 疼痛のコントロールができています
説明	★看護師による入院オリエンテーションがあります ★主治医の回診、問診票の記入があります ★服薬歴・持参薬等確認を薬剤師がします	★手術について説明があります ★術後の状態と退院までの経過について説明します ★麻酔科医・手術室看護師の訪問があります		
内服	持参薬を確認します	痛みがある時、吐き気がある時、眠れない時は看護師までお声かけください		
注射			点滴をします 	→
検査		採血をします 		
処置		手術部位・臍処置の除毛をします	排便を促す坐薬を挿入します	酸素吸入 
活動 安静度	院内自由です 			帰室後～6時間まで: ベッド上水平に近い状態で安静です。 6時間以降: 背もたれを上げられます。端座位できます。
清潔	 シャワー浴ができます			
排泄	尿量測定をします			→ 尿の管が入ります
食事		24時以降は禁飲食 	お水以外の飲食は禁止  最終飲水時間は個別にお伝えします	帰室時～6時間まで:吐気がなければ氷片・ あめ・ガムが摂取できます 6時間以降:お水・お茶が飲めます
備考		術前が1日の場合は、入院日に説明や検査 などを行います		

注 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。

# 骨盤性器脱手術を受けられる患者さんへ(術後)【患者用パス】

患者氏名 \_\_\_\_\_

月 日	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )	/ ( )
	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	退院
達成目標	食事が摂取できる(半量以上) 離床が出来る	排尿状態に問題が無い 疼痛のコントロールができています	排尿状態に問題が無い 疼痛のコントロールができています	排尿状態に問題が無い 疼痛のコントロールができています	日常生活の注意点について理解できる
説明		★排尿記録と残尿測定について説明します		★退院後の外来診察の確認、留意点の説明をします	
内服	痛み止め・胃薬を飲みます(夜～) → 排便の状態により便秘薬を内服します(夜～) → 吐き気がある時、眠れない時は看護師までお声かけください				
注射	点滴をします → 				
検査	採血・随時尿の検査をします	残尿測定(初回夕食後) →	(朝・夕食後)	採血をします 超音波検査をします 	
処置	尿の管が入っています	尿の管を抜きます			
活動 安静度	帰室後22時間経過したら歩行ができます 初回は看護師が付き添います	病棟内自由です 	院内自由です 		
清潔	清拭します 	 シャワー浴ができます →			
排泄	排便はトイレでできます	自排尿/残尿の記録をつけます 初回排尿時はナースコールを押してください 			
食事	朝より食事を開始します				
備考					

注 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。